

小中一貫教育推進だより

つながる

平成 25 年 6 月 24 日 No. 26

十日町市教育委員会学校教育課



「何を」から「どのように」へ

学校教育課小中一貫教育推進係
囑託指導主事 平野久美

ここの所、雨の少ない日が続いていた中での湿り。このままでは、今年の米作りは期待できないと報道されていた山間地の天水田も、少しは潤ったのでしょうか。学校でも、畑に植えた野菜やプランターの花の世話が、雨不足で例年より大変だという声も聞こえて来ていました。この雨で、植物も無事に根付き、元気に成長してくれていることでしょう。自然の力は大きいことを実感させられるこの頃です。

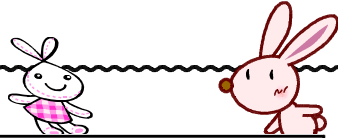
さて、週末4日間ほど家を空けていて帰った時のことです。庭を見て、本当にびっくりしました。出掛ける前に、私としては珍しくきれいに草取りをしておいた筈の庭に、草がびっしり生えているのです。しかも、庭の隅のプランターに伏せておいた豆の種が芽を出し、伸びて植え付けが出来るほどまでに大きくなっているのです。留守の間に雨が降ったとのこと。条件が揃う（合う？）と、こんなにも短期間で目覚ましい成長がなされるということに改めて驚かされました。そして、子どもたちの成長にも、この雨に当たるようなものがあるのではないかと、そんな思いも抱かせられました。

6月6日の拡大中学校区を皮切りに、本年度1回目の計画訪問が始まっています。協議の場では、試行最終年ということもあり、各中学校区の意欲的な取組の様子が伝わってきます。訪問した中学校区では、モデル中学校区以外であっても何をするのか、かなり具体的な計画が作成されつつあります。様々な取組をお聞きしながら、この雨に当たるものはどういったことだろうと考えます。

様々な条件のうちの1つであると考えられることに、『何を』から『どのように』へ』を職員一人一人が共有する取組の深化が挙げられると考えます。「あれをやる、これをやる」といった共通理解だけでは、成果は無いとは言いませんが、やり方がまちまちになりがちで、成長を促す大きな力とはなり得ないでしょう。「職員各人のやる事は分かった。次はどのようにやるのか。」の、共通理解の上での共通姿勢が大切です。

拡大中学校区の協議では、挨拶運動を振り返り、「中学生には、低学年が怖がらないように笑顔で挨拶することを事前に指導したい」等が挙げられました。こういうことです。こういった、ねらいの達成のために大切なことをまとめ、計画で示す。いっぱいはいりません。しかし、肝要なことについて、職員の指導姿勢、配慮事項等の共有がなされれば、子どもたちの心のアンテナに必ずや力強く届くことでしょう。

試行を進める中で、取組を重ねる毎に、こういったことを蓄積、共有、継続していく仕組み作りがなされていくことを期待しています。



しよっちゅう一貫 耳より情報

<学力向上事業の取組から>

本年度も「～プロに学ぶ～授業力向上研修会」が実施されました。part1の今回は、6月5日(水)、十日町小学校を会場に、筑波大学附属小学校田中博史教諭をお招きしての研修です。5学年算数科「分数」の示範授業の後、「表現力・思考力を育てる算数科の授業づくり」について講演をいただきました。市内外から90人を超える参加者があり、充実した研修会となりました。参加者の声の一端を紹介します。

子どもの心をぐっと引き込み、熱中させる素晴らしい授業でした。子どもの言葉をつなぎ、一人の発言からの学びを全員に広げていくとはこういう授業のことなんだと思い知らされました。

授業技術はもちろんですが、それ以前の「子どもに寄り添う」という先生の姿勢を強く感じました。間違いを多くの学びに変えていく授業、私もやっていきたいです。

ずっと、田中先生の授業を拝見したいと思っていました。今回実現できて感謝です。明日の授業に役立つプロの教育技術が、授業と講演のセットで、本当に盛りだくさんの研修でした。

始まりと終わりでは、子どもたちの表情や意欲が全く違って驚きました。子どもたちが、友だちの話を理解しようと思って聞くと、授業の質が高まることを実感しました。自分の技が増えた様な気がしました。

十日町市小中一貫教育

連絡協議会委員 が 決まりました!

平成25年度から2年間の任期で仕事をしていただく連絡協議会の委員が決まりました。本年度も、年3回の会議を通して、小中一貫教育を推進する上での課題解決に向けた協議や、中学校区間の情報交換等を行っていただきます。

<委員名簿> <任期：平成25年4月1日から平成27年3月31日まで ◇は継続委員 敬称略>

区分	氏名	所属職名等(備考)
学識経験者	松 沢 要 一 ◇	上越教育大学大学院学校教育研究科教授(川治)
十日町市立小・中学校の教職員	石 塚 彰 雄	川治小学校長(南中学校区)
	高 橋 克 哉	上野小学校長(川西中学校区)
	篠 田 敏 弥	中条中学校長(中条中学校区)
	水 落 純 子 ◇	下条中学校長(下条中学校区)
	太 平 義 弘	松代中学校長(松代中学校区)
	関 谷 昭 夫	田沢小学校教頭(中里中学校区)
	富 井 茂 ◇	松之山小学校教頭(松之山中学校区)
	小 泉 互 ◇	吉田小学校教諭(吉田中学校区)
	田 村 晃 夫	十日町中学校教諭(十日町中学校区)
保護者の代表	大 平 弥 生 ◇	水沢小学校養護教諭(水沢中学校区)
	小野塚 敬之	十日町市PTA連合会副会長(中里中学校PTA会長)
地域住民の代表	市 川 康 男	十日町市PTA連合会副会長(松代中学校PTA会長)
	丸 山 恵	十日町おやこ劇場代表(十日町地域)
	押 木 良 子	橘小学校放課後児童クラブ主任(川西地域)
	佐 藤 正 徳	松之山すこやか子育て委員会運営委員(松之山地域)
	羽 鳥 佳 子	東小学校区内保育所代表(新座保育園長)



小中一貫教育にかかわる7月の活動予定



毎月ここに掲載している活動予定は、どなたでもその活動を見ていただけるように紹介しているものです。時間を見つけて、ぜひお出掛けください。その際には、当該学校へ一声掛けてからお出掛けください。

日時	＜内容＞	会 場	見 どころ
8日(月)～12日(金)	＜あいさつ運動週間＞ 7:45～8:05	下条中学校前 信号付近 下条小学校前 信号付近	・下条中学校区では、縦割り班ごとに日を割り振り、左記の2箇所であいさつ運動を展開します。今回は、今年度3回目です。
9日(火)	＜会議＞ 16:00～16:45	馬場小学校	・水沢中学校区では、学習、生活等の観点から円滑に中学校に進学するための指導や環境整備を行うための「進学指導委員会」を昨年度から開催しています。今回は今年度の1回目です。
17日(水)	＜交流活動＞ 10:00～12:00	田沢小学校 プール	・中里中学校区の3小学校の2年生が集まり、一緒にプールでの活動を楽しみます。
21日(日)	＜家読の日＞	拡大中学校区	・拡大中学校区の小中一貫教育の取組の一つに家読を位置付けています。毎月第3日曜日は、どの家庭でも読書をする取組を進めています。
25日(木)	＜交流活動＞ 10:30～11:30	千手小学校 プール	・川西中学校区では、親善水泳大会に向けて中学校区の3小学校の参加者が一堂に会し、合同練習をします。
26日(金)	＜交流活動＞ 8:40～12:15	千手小学校 プール	・川西中学校区内の3小学校の親善水泳大会です。この日は、中学生が競技役員ボランティアを行います。
29日(月)	＜合同職員会議＞ 13:30～15:30	下条中学校区 下条公民館	・今年度2回目の合同職員会議です。1学期の取組の振り返りと2学期の活動の検討をします。また、小グループに分かれての児童生徒の情報交換会を実施し、児童生徒理解を深めます。
29日(月)～31日(水)	＜学習会＞ 午前中(時刻は未定)	水沢中学校	・水沢中学校区では、中学1年生を対象に、数学の学習を中学校と中学校区の小学校の教職員が協力して指導します。
30日(火)	＜合同教科部会＞ 13:30～14:15 共同研修 14:30～16:30 合同教科部会	下条中学校区 下条公民館	・今年度1回目の合同教科部会です。NRT 学力検査の分析を小中合同で行うとともに、各教科毎に小中共同で取り組むべき方向を確認し、1学期の反省と2学期の取組の改善策を検討します。また、部会の前に下条学園長から幼稚園保育園の子どもを理解するための講話を共同研修として実施します。

31日(水) <夏休み補充学習会> 午前中(時刻は未定)	川西中学校	<ul style="list-style-type: none"> 川西中学校区では、中学1年生で数学を苦手としている生徒に対して、小学校教員と中学校教員が協力して学習支援をします。この夏休みの補充学習会は3回予定しており、今回はその1回目です。
31日(水) <プロジェクト会議> 14:030 ~ 16:00	松代中学校 孟地小学校 奴奈川小学校	<ul style="list-style-type: none"> 松代中学校区の3つのプロジェクトが、各会場で1学期の振り返りと2学期に向けた改善策を検討します。